

国内設備投資伸び最高

する投資だ。

「セブンイレブン」へ

セブン&アイは店舗と

・1%増の650億円の

設備投資を見込む。トラ

ックの更新や老朽化した

物流施設の建て替えを手

厚くするほか、作業負担

を軽くする設備に従来よ

り1割多い80億円を使

う。11月に稼働する大阪

府の物流施設では荷分け

ストは「株安や円高の是

化対策も急務だ。愛知県

も首都圏を中心とする物

事や住友商事、三菱商事

が回り始めた。トヨタ自

動車は17年度の設備投資

ユニー・ファミリーマー

トホールディングスの設

投資は減る一方で物流施

設などを拡大。伊藤忠商

やす。世界の工場を新た

な開発手法に対応させる

む。傘下ブランドの「フ

アミリーマート」への転

換に400億円程度を投

じる。4月にJXホール

ディングスと東燃ゼネラ

ル石油の統合で発足した

JXTGホールディング

スは今後3年で約1兆円

の設備投資を計画。統合

効果を生かして効率的に

分配する。

一方、17年度の海外向

け投資計画は前年度比26

・5%増と、16年度のマ

イナス12・7%から回復

する。16年は英国の欧州

連合(EU)離脱決定や米

トランプ政権誕生で反グ

ローバル化の流れが強ま

る一方で、国内の賃金上昇

などで経営者が投資を決

断しやすくなっている。

企業の投資意欲が旺盛

な一方で、国内の賃金上

昇ペースは鈍化してい

る。投資によって生産性

を高め、企業業績と賃金

の底上げにつなげられる

かどうかが問われる。

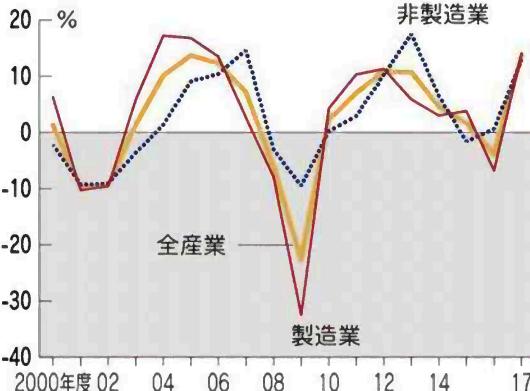
本社調査

今年度13.7%増

働き手の負担減
セブン&アイ・ホール
ディングスは16年度比2
1倍の8070億円の
設備投資を計画。約37
00億円を投じる米国企
業の店舗販売額が上乗せ
されることに加え、国内
で「働きやすい環境を提
供する」(井坂隆一社長)
ための投資を増やす。

40年で初めて。
手不足への対応など、投
資の中身に変化が生まれ
ている。(関連記事7面、
詳しいを29日付日経産業新
聞に)

設備投資は4年ぶり2ケタ増



(注)2002年度から連結ベース。08年度からファイナンスリースを含む。16年度実績は見込みを含む。17年度は計画



(注)2016年度実績は見込みを含む。17年度は計画

人手不足へ対応急ぐ



セブンイレブンは効率化や消費者の変化に合わせた投資を拡大

都市インフラの整備で
も投資は活発だ。JR東
海は16年度比21・9%増
の4570億円の投資を計
画する。1590億円を投
げるリニア中央新幹
線のほか、訪日外国人(イ
ンバウンド)需要が増え
る東海道新幹線でも脱線
防止などの安全対策やネット予約サービスの強化
などに投資する。

業界再編に伴う投資が
深刻な人手不足に対応
する。16年は英国の欧州
連合(EU)離脱決定や米
トランプ政権誕生で反グ
ローバル化の流れが強ま
る一方で、国内の賃金上昇
などで経営者が投資を決
断しやすくなっている。

企業の投資意欲が旺盛

な一方で、国内の賃金上

昇ペースは鈍化してい

る。投資によって生産性

を高め、企業業績と賃金

の底上げにつなげられる

かどうかが問われる。

日本経済新聞社がまとめた2017年度の設備投資動向調査で、全産業の計画額は前年度比13・6%増となつた。4年ぶりの2ケタ増で、16年度実績の3・8%減から大きく上昇する。けん引するのは08年のリーマン・ショック後で最高の伸び率を示した国内投資。人手不足への対応など、投資の中身に変化が生まれている。(関連記事7面、詳しいを29日付日経産業新聞に)

対象企業の1104社のうち、国内と海外の投資が比較可能な668社で集計すると、国内の設備投資の計画額が前年実績に比べ13・7%の増加となつた。調査で国内外の分類を始めた07年度以降、国内は最高の伸び率となる。足元で目立つのは深刻な人手不足に対応